

区立中学校の給食の自校調理化について

1. 主旨

教育委員会では、この間、自校調理方式の全校導入を目指して取り組みを進めてきているところだが、親子調理方式を採用している中学校2校について、学校改修工事にあわせて給食室の新設が可能となったことから、自校調理方式による学校給食の提供を開始する。

2. 対象校

- (1) 芦花中学校（粕谷2-22-2） ※現在、芦花小学校で給食調理
- (2) 砧南中学校（鎌田3-13-20） ※現在、喜多見中学校で給食調理

3. 開始予定時期

令和7年4月から

4. 経費（令和6年度当初予算）

給食用物品購入費（食器具等の消耗品費、回転釜や熱風消毒保管庫等の備品購入費）

- (1) 芦花中学校：54,770千円
- (2) 砧南中学校：65,809千円

【参考】

学校改修工事費

- ①芦花中学校 311,485千円（給食室整備のほか、教室等改修工事を含む）
- ②砧南中学校 429,717千円（給食室整備のほか、教室改修、エアコン交換工事を含む）

5. 今後のスケジュール（予定）

令和6年度 芦花中学校・砧南中学校改修工事（給食室の整備）
給食調理業務委託事業者の選定
令和7年3月 親子調理方式による給食提供終了
令和7年4月～ 自校調理方式による給食提供開始

6. その他

- (1) 給食室の整備工事については、給食を停止することなく実施する予定。
- (2) 残る親子調理方式は、中町小学校→玉川中学校、北沢中学校→富士中学校、奥沢中学校→尾山台中学校の6校・3組となる。
また、太子堂調理場からの配送校は、以下のとおり。
太子堂中学校、松沢中学校、駒沢中学校、緑丘中学校、駒留中学校、千歳中学校、八幡中学校（令和6年9月から自校調理化予定）、瀬田小学校（令和7年4月から自校調理再開予定）